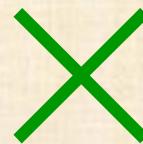
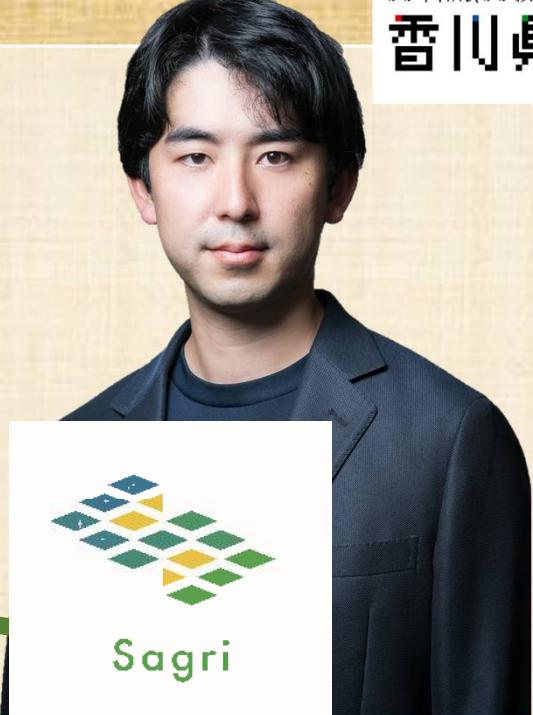




人を呼び込む



農地を活かす



株式会社タイミー

代表取締役 小川 嶺 氏

一人ひとりの時間を豊かに
～「はたらく」を通じて
人生の可能性を広げるインフラをつくる～



Sagri

サグリ株式会社

代表取締役CEO 坪井 俊輔 氏

衛星を活用した農地の見える化による
農地利用の促進

かがわの農業・農村を未来につなぐ

～外部リソース獲得による農業・農村への価値創出の可能性をさぐる～

香川の農業・農村では、将来の受け手が不在の農地を早期に把握し、幅広い担い手につないでいくことが鍵となります。そこで、「多様な人材の呼び込み」や「衛星を活用した農地の見える化」といった民間企業の取組みから、人と農地を次世代につなぐヒントを探ります。

農林水産省 令和7年度農山漁村振興交付金事業
「『農山漁村』インパクト創出ソリューション実装プログラム」選定事業

参加
無料

日時

令和8年3月6日(金)14:00～16:00
(受付13:30～)

会場

香川県庁ホール
(高松市番町四丁目1-10 県庁東館2階)

主催:香川県
共催:株式会社タイミー、サグリ株式会社

申込方法: 県ホームページ（香川県農業経営課>農地の活用>「かがわの農業・農村を未来につなぐ」セミナー）を参照の上、香川県電子申請・届出システム、電話、メール、FAXのいずれかにより申し込みください。
右の二次元コードを読み込むことでも申込可能です。

【申込〆切】令和8年2月27日(金)

<問合せ先>香川県 農政水産部 農業経営課 農地マジメト推進室 農地マジメントループ

TEL:087-832-3408 E-mail: noukei16300@pref.kagawa.lg.jp FAX:087-806-0203



香川県電子申請・
届出システム

プログラム

開会挨拶 14:00~14:05

「農山漁村」インパクト創出ソリューション実装プログラムについて 14:05~14:20

農地の有効活用に向けた香川県の取組について 14:20~14:30

参画企業(株式会社タイミー、サグリ株式会社)による取組紹介 14:30~15:00

パネルディスカッション 15:00~16:00

民間企業の農業DXが地域農業に与えるインパクトを考え、それによって香川の農業・農村がどのように変化するかを予想します。

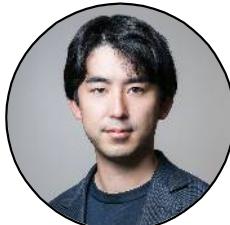
ファシリテーター



株式会社Ridilover 代表取締役 安部敏樹氏
(「農山漁村」インパクト創出ソリューション実装プログラム選定事務局)

リディラバは社会課題の現場ネットワークや調査・構造化力を活かして官公庁との政策共創に取り組んでいます。農山漁村振興交付金事業の一環で本プログラムを立ち上げ、事務局を担当しています。

パネリスト紹介



サグリ株式会社
代表取締役CEO
坪井俊輔氏



株式会社タイミー
代表取締役
小川嶺氏



農林水産省農村振興局
農村政策部長
河村仁氏



株式会社さぬきの農
代表取締役
梶原大介氏



香川県農政水産部長
桑原仁氏

衛星データ×AIにより農業の課題解決を実施。香川県では「ニナタバ」で農地を可視化し担い手誘致等を行います。

スポットワークサービス「タイミー」は香川県内の農業における人材確保・担い手確保に向けた取り組みを行います。

農山漁村の課題解決に向けて、地域と企業がwin-winの関係を構築できるような施策を進めています。

さぬき市で米麦を中心におこなっています。地域と密着しながら、農業に関心がある方とともに“もうかる農業”を実現していきます。

香川県農業・農村基本計画に基づき、攻めと守りの施策を展開し、かがわの農村の未来を拓き、次世代へ継承していきます。

アクセス



FAXでのお申込み

下記にお名前、ご連絡先をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

FAX番号: 087-806-0203

(フリガナ) 氏名	
電話	() -

◆駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。